

平成28年度
事業計画書

公益財団法人太宰府市国際交流協会

平成28年度

公益財団法人太宰府市国際交流協会事業計画書

ア 国際交流促進事業

1. 日本文化体験講座

市内在住の外国人や留学生と市民が、ともに日本の伝統文化・料理・遊びなどを体験しながら交流を行うことにより、相互理解を図ることを目的として実施する。

2. 国際交流団体への活動助成

市内で活動している団体等が、自主的に企画・立案・実施する国際交流事業に対して助成を行い、市民レベルの国際交流の推進を図る。助成金は別に定める補助対象経費の2分の1以内、限度額5万円とし、助成事業の積極的な広報を行う。

3. 世界料理教室

外国人講師による様々な国の料理、文化を学び、料理を通じた交流により、国際理解を深める。

4. 国際理解教育支援事業

市内の小中学校等で行われる国際理解教育等のボランティア講師（ゲストティーチャー）として、小中学校等の要請により、外国人および留学生を派遣し、子どもたちの国際化への関心を高め国際理解の促進を図る。

5. 外国語文化講座

国際交流員を講師として韓国語文化講座を開催し、コミュニケーション能力の向上、また講座を通じて韓国の文化等についての理解の促進を図る。

6. 国際理解講演会

賛助会員及び不特定多数の市民を対象に講座（シンポジウム・講演会等）を開催し、外国の文化や価値観の理解の促進を図る。

7. フレンズベル倶楽部メンバーのつどい

年間事業報告や今後の活動方針などの報告を行い、賛助会員、一般参加者、留学生、在住外国人の交流の促進を目的として開催する。

8. 広報啓発事業

(1) パンフレット、資料収集・提供

- ・協会事務局窓口や太宰府市いきいき情報センター等の公共施設に国際交流関連の刊行物や資料を配架し、協会の PR、国際交流の啓発を図る。
- ・市庁舎 1 階市民ギャラリーおよび太宰府市いきいき情報センターにて協会事業報告パネル展を開催。
- ・現在加入している福岡国際関係団体連絡会（FUKU-NET）ほか各種国際交流関係団体や近隣の他市国際交流協会等他団体との連携を図り、資料収集や情報交換を行う。

(2) 機関紙の発行

- ・賛助会員会報「フレンズベル NEWS」を発行。

(3) ホームページ情報発信

- ・当協会のホームページにて協会の事業や活動を広く PR していくための情報発信を行う。

ホームページアドレス：<http://www.dciea.or.jp>

9. 太宰府市民政庁まつり出展

太宰府市民政庁まつりにおいて、まつりの来場者を対象に国際交流の普及啓発を目的として、協会の活動や外国文化等を紹介するスペースを設置し、市民の国際化に対する関心を高めるとともに、留学生や在住外国人と市民の交流の場を作る。

また、戦災や飢餓あるいは突然の災害により、被災し、悲惨な状況にある国や地域の復興の一助として、会場で紹介するとともに募金活動を行い、国際貢献を図る。

10. 市内並びに近隣の国際交流団体が行う交流事業への共催、後援

市内で活動する団体が、自主的に実施する国際交流事業に対し共催、後援を行い、国際交流及び国際理解の促進を図る。

イ 外国人学生支援事業

1. セカンドファミリー事業

ホームステイ、ホームビジットの受け入れ家庭（ホストファミリー）やボランティアの登録を年間を通じて募る。留学生等と日本人との交流機会の提供を行うことにより、日本への理解と国際交流の促進を図る。

2. 史跡散策交流会

留学生と日本人と一緒に太宰府市内の史跡を散策し、日本の文化や歴史を理解してもらい、交流を深める。

ウ 在住外国人支援事業

1. 日本語教室支援

太宰府日本語教室ことだまの会に委託し、在住外国人を対象に日本語の習熟ならびに日本文化や生活習慣を学ぶ場として、日本語教室を太宰府市と共催で毎週月曜日に太宰府市いきいき情報センターにて実施。

2. 生活支援ガイドブック

市と共同で「外国人のための太宰府市生活情報ガイドブック」の情報更新、増刷を行い、在住外国人の日本における生活の利便性向上のための支援に努める。

また、内容を充実させるため、日本に在住する外国人や留学生に日本で生活に関し困っていること等の相談の場として留学生等フォーラムを開催し、生活の状況を把握する。